

研究評価委員会  
「省水型・環境調和型水循環プロジェクト」  
(事後評価) 分科会  
議事要旨

日 時：平成26年11月28日(金) 10:00~18:20

場 所：大手町サンスカイルームD室

出席者(敬称略、順不同)

<分科会委員>

分科会長	藤田 正憲	大阪大学	名誉教授
分科会長代理	津野 洋	大阪産業大学大学院 人間環境学研究科 人間環境学専攻	教授
委員	岡田 光正	放送大学 教育支援センター	センター長
委員	田野中 新	株式会社三菱総合研究所 環境エネルギー研究本部 環境価値戦略グループ	主席研究員
委員	藤江 幸一	横浜国立大学大学院 環境情報研究院 自然環境と情報部門	教授
委員	堀 克敏	名古屋大学大学院 工学研究科 化学・生物工学専攻	教授

<推進者>

安居 徹	NEDO 環境部	部長
佐藤 公一	NEDO 環境部	統括主幹
江口 弘一	NEDO 環境部	主研
佐藤 浩之	NEDO 環境部	主査
石井 彰	NEDO 環境部	主査
小川 輝美	NEDO 環境部	主査
吉村 康史	NEDO 環境部	主査

<実施者※メインテーブル着席者のみ>

松尾 知矩	東洋大学	常務理事	PL
山本 和夫	東京大学	教授	SPL
渡辺 義公	中央大学	教授	SPL

<評価事務局等>

佐藤 嘉晃	NEDO 評価部	部長
保坂 尚子	NEDO 評価部	主幹
成田 健	NEDO 評価部	主査

## 議事次第

(公開セッション)

1. 開会、資料の確認
2. 分科会の設置について
3. 分科会の公開について
4. 評価の実施方法について
5. プロジェクトの概要説明
  - 5-1 事業の位置付け・必要性、研究開発マネジメントについて
  - 5-2 研究開発成果および実用化・事業化に向けての見通し及び取り組みについて
  - 5-3 質疑応答

(非公開セッション)

6. プロジェクトの詳細説明
  - 6-1 革新的膜分離技術の開発
    - 6-1-1 <東レ(株)>
    - 6-1-2 <日東電工(株)>
    - 6-1-3 <産業技術総合研究所、熊本県産業技術センター>
  - 6-2 省エネ型膜分離活性汚泥法技術の開発
    - 6-2-1 <(株)日立製作所、東レ(株)>
    - 6-2-2 <(株)クボタ>
  - 6-3 有用金属・有害物質の分離・回収技術の開発  
全体概要<産業技術総合研究所>
    - 6-3-1 <日本カニゼン(株)>
    - 6-3-2 <(株)アクアテック>
    - 6-3-3 <新日本電工(株)>
    - 6-3-4 <鎌田バイオ・エンジニアリング(株)>
    - 6-3-5 質疑応答
  - 6-4 高効率難分解性物質分解技術の開発
    - 6-4-1 難分解性化学物質分解<住友精密工業(株)>
    - 6-4-2 新機能生物利用技術<(株)日立製作所>
7. 全体を通しての質疑

(公開セッション)

8. まとめ・講評
9. 今後の予定、その他
10. 閉会

## 議事要旨

### (公開セッション)

#### 1. 開会、資料の確認

- ・研究評価委員会分科会の設置について、資料1に基づき評価事務局より説明。
- ・藤田分科会長挨拶
- ・出席者の紹介（評価事務局、推進者）
- ・配布資料確認（評価事務局）

#### 2. 分科会の設置について

#### 3. 分科会の公開について

評価事務局より資料2及び3に基づき説明し、議題6.「プロジェクトの詳細説明」議題7.「全体を通しての質疑」を非公開とした。

#### 4. 評価の実施方法及び評価報告書の構成

評価の手順を評価事務局より資料4-1～4-5に基づき説明した。

#### 5. プロジェクトの概要説明

##### (1) 事業の位置付け・必要性、研究開発マネジメントについて

推進者より資料6に基づき説明が行われ、その内容に対し質疑応答が行われた。

##### (2) 研究開発成果及び実用化・事業化に向けての見通し及び取り組みについて

実施者より資料6に基づき説明が行われ、その内容に対し質疑応答が行われた。

### (非公開セッション)

#### 6. プロジェクトの詳細説明

##### 6-1 革新的膜分離技術開発

###### 6-1-1 <東レ(株)>

###### 6-1-2 <日東電工(株)>

###### 6-1-3 <産業技術総合研究所、熊本県産業技術センター>

##### 6-2 省エネ型膜分離活性汚泥法技術の開発

###### 6-2-1 <(株)日立製作所、東レ(株)>

###### 6-2-2 <(株)クボタ>

##### 6-3 有用金属・有害物質の分離・回収技術の開発

全体概要<産業技術総合研究所>

###### 6-3-1 <日本カニゼン(株)>

###### 6-3-2 <(株)アクアテック>

###### 6-3-3 <新日本電工(株)>

###### 6-3-4 <鎌田バイオ・エンジニアリング(株)>

###### 6-3-5 質疑応答

##### 6-4 高効率難分解性物質分解技術の開発

###### 6-4-1 難分解性化学物質分解<住友精密工業(株)>

###### 6-4-2 新機能生物利用技術<(株)日立製作所>

上記の説明に対し質疑応答が行われた。

#### 7. 全体を通しての質疑

(公開セッション)

8. まとめ・講評

9. 今後の予定、その他

10. 閉会

## 配布資料

- 資料 1 研究評価委員会分科会の設置について
- 資料 2 研究評価委員会分科会の公開について
- 資料 3 研究評価委員会分科会における秘密情報の守秘と非公開資料の取り扱いについて
- 資料 4-1 NEDOにおける研究評価について
- 資料 4-2 評価項目・評価基準
- 資料 4-3 評点法の実施について
- 資料 4-4 評価コメント及び評点票
- 資料 4-5 評価報告書の構成について
- 資料 5-1 事業原簿（公開）
- 資料 5-2 事業原簿（非公開）
- 資料 6 プロジェクトの概要説明資料（公開）  
事業の位置付け・必要性、研究開発マネジメント  
研究開発成果、実用化・事業化に向けての見通し及び取り組み
- 資料 7-1 プロジェクトの詳細説明資料（非公開）  
革新的膜分離技術の開発
- 資料 7-2 プロジェクトの詳細説明資料（非公開）  
省エネ型膜分離活性汚泥法技術の開発
- 資料 7-3 プロジェクトの詳細説明資料（非公開）  
有用金属・有害物質の分離・回収技術の開発
- 資料 7-4 プロジェクトの詳細説明資料（非公開）  
高効率難分解性物質分解技術の開発
- 資料 8 今後の予定
- 参考資料 1 NEDO技術委員・技術委員会等規程
- 参考資料 2 技術評価実施規程

以上